

スペイン語多読活動

ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 江澤 照美

スペイン語多読について報告者が今年度おこなった活動について報告する。

高等言語教育研究所にはこの教育活動の立ち上げ当初から支援をいただき、今年度もスペイン語多読図書の充実のための図書購入やその各図書のワード数を計測・表記するためのアルバイト学生の雇用をおこなうことができた。

スペイン語のリーディング教材は、スペイン語教育の本場であるスペインにおいて毎年学習者の好みそうな題材を扱ったものがコンスタントに出版されている。報告者は自分が担当するスペイン語圏専攻2年生が受講する必修の読解科目にて毎年前期と後期にこのようなリーディング教材をテキストに使用しているが、特に内容の難易度を CEFR のレベルに合わせていることを明記している新版のリーディング教材の増加やその内容の新しさから、複言語主義を標榜するヨーロッパの言語教育事情など、多くのことを学ばせてもらっている。また、このようなリーディング教材が今後も本学図書館の蔵書として増え、学生が課外でそれを利用することはとても望ましいことであると思う。

今後、特に外国語としての学習者向けではない、絵本や成人向けのスペイン語書籍も増やしていきたい。今年(2013 年 4 月)に日本で刊行された村上春樹の最新作のスペイン語版が秋に刊行されて東京の洋書店リストに出たのですぐに研究所予算で購入し、本稿執筆現在本学図書館蔵書となっている。読書という行為とは直接関係ないが、現代はこのようにあらゆることが昔は考えられなかったようなスピードで進んでいく時代であり、21 世紀を生きる学生諸君にはこんな時代だからこそ多くの情報収集をできるだけ素早くおこなうためのスキルを身につけてもらいたい。

さて、報告者の活動に話を戻す。今年度は昨年度と同様に、報告者が週 1 回担当する上述の講読の授業の課外活動として、スペイン語多読を受講生に課した。報告者と共に 2 年生のこの授業を担当している岡見友里江先生に今年もご協力いただいている。

今年度の活動の新しい点は、活動報告のために、外国語学部を中心に今年度から導入されたポートフォリオシステム manaba を利用したことである。本稿執筆時点で後期の課題締切が来ていないため、前期の課題についての報告のみに限定するが、2 クラス 67 名の manaba 登録者のうち manaba 経由で多読課題を提出したのは 52 名である。15 名の未提出者がいるのは多いように思うが、manaba でのクラス受講生としての登録はあくまでも 4 月の履修登録リストによるもので、長期欠席その他の理由で最初から欠席し、受講資格を失った者がうち 9 名なので、結局課題だけは未提出だった学生は実質 6 名である。今年度の課題のノルマとしたワード数はこれも昨年と同様で、前期 5000 ワード以上、後期 8000 ワード以上で、選ぶ GR(外国語学習者用)または LR(児童用)の本のレベルはあえて不問にしている。

このように、多読の課題化により、大半の学生は提出期日を守り読書記録を提出した。提出の方法を変えても学生の提出率に大きな変化はなかったようである。

最後に、manaba による読書記録作成と提出について報告する。

読書記録用紙の代わりに、manaba に用意されているフォーマットを利用してオリジナルの記録用紙を作成することを試みた。結果としてそれは実現できたのだが、設定が難しく、結局従来の用紙の形式を少し簡略した形の記録のフォーマット 2 種を本学フランス語圏専攻中田晋自先生のご助言ご協力のもとに作成した。

スペイン語多読の読書記録用紙は本学の英語多読で使用しているスタイルを借用させていただいたもので、読んだ本の一覧(写真左: REGISTRO DE MI LECTURA 2013)とそれぞれの本のショートコメント(Mis comentarios sobre los libros)から成り立っている。報告者の設定ミスにより、一言コメントをそれぞれの本について独立的に書けるようになっておらず、課題の締切後に学生の指摘によりその設定ミスに気づくと不手際もあったが、manaba 経由での課題提出は学生各自のポートフォリオに格納されて読書記録として残り、また同じ課題を提出した者同士での提出物閲覧可の設定をして出題したので、他の学生の読んだ本を後日参考にして読む学生が出てくることを期待している。この試みもまだ始めたばかりであることや、今年度も報告者がこの多読活動に必ずしも十分な準備のための時間を費やせなかったことから、来年度に向けての改善は報告者にとっての義務であると思っている。



REGISTRO DE MI LECTURA 2013 1er. semestre

本のタイトル	色	nivel	読数	total
1. El día que fue de noche	ピンク	6	765	765
2. Salvemos el AMAZONAS	オレンジ	B2+	2750	3515
3. S de safari (El safari de D)	黄色	B-10	3410	6925

Mis comentarios sobre los libros

Número (1/2)

本のタイトル	お勧め度
1. La rendición de Granada 2. El vecino del quinto	☆☆☆

1. お勧め度☆☆☆
 グラナダが陥落するまでの歴史が、物語で描かれているのでわかりやすかったです。
 2. 想像力が豊かだったので、ページ毎サイトに言い換え表現などが書いてあって読み進めやすかったです。

2. お勧め度☆☆☆☆
 全話が中心となって話が展開されているので、読んでいてわかりやすく面白かったです。
 挿絵や写真などは、ほとんど見られなかったのですが、明瞭な表現が多々あり、読み進めやすかったです。
 主人公の登場人物が少なく出てくるので、時々混乱してしまうこともありまし